

開講科目名 / Course	健康支援概論	
ターム・学期 / Term・Semester	2024年度 / Academic Year 2 学期 / Second	
開講区分 / semester offered	2 学期、3 学期 / Second, Third	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	1	
主担当教員 / Main Instructor	川南 公代	
担当教員名 / Instructor	川南 公代	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
授業回数	8	
科目の目的と概要	健康および健康増進の意義について理解するため、健康に対する考え方を理解し、健康維持と増進の重要性を学ぶ。さらに、様々な人々の健康ニーズを理解し、健康増進における看護職の役割を学ぶ。	
到達目標	1. 健康および健康増進の意義や考え方を説明できる。 2. 健康増進における看護職の役割を説明できる。	
DPとの対応	1.心豊かな人間性・倫理観、2.科学的思考力、3.看護の基盤となる専門知識・技能、4.連携協働・リーダーシップ、5.地域性・国際性、6.探求心と創造力	
授業計画	01. 健康とは（健康の定義） 02. 健康とは（障害の定義） 03. わが国の健康状態 04. ライフサイクルと疾病構造 05. わが国の健康づくりの変遷 06. 健康づくり各論（栄養・食生活、身体活動・運動） 07. 健康づくり各論（休養、喫煙、飲酒） 08. 健康支援と看護職の役割	
その他の授業の工夫	学生が主体的に学ぶため、グループワークや発表、意見交換等のアクティブラーニングを実施する。	
時間外学修	事前学修：次回の学習内容について配布資料や教科書などを用いて予習する（15h）。 事後学習：配布資料や教科書を用いて復習する（7h）。	
評価方法と評価割合	提出物（20%）、筆記試験（80%）	
テキスト	授業ごとにハンドアウトを配布する。	
参考書	系統看護学講座 専門分野 基礎看護学 [1]（医学書院）	
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無	有
	内容	川南公代：行政の保健師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容	行政機関等で看護職として実践してきた豊富な経験をもとに学生指導する。	